

事業継続計画（BCP）とは？

自然災害などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめ、中核事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、**平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを予め取り決めておく計画**のことです。

農業経営を取り巻くリスク要因（例）

自然と対峙する農業は様々なリスクにさらされています。

地震

台風

水害

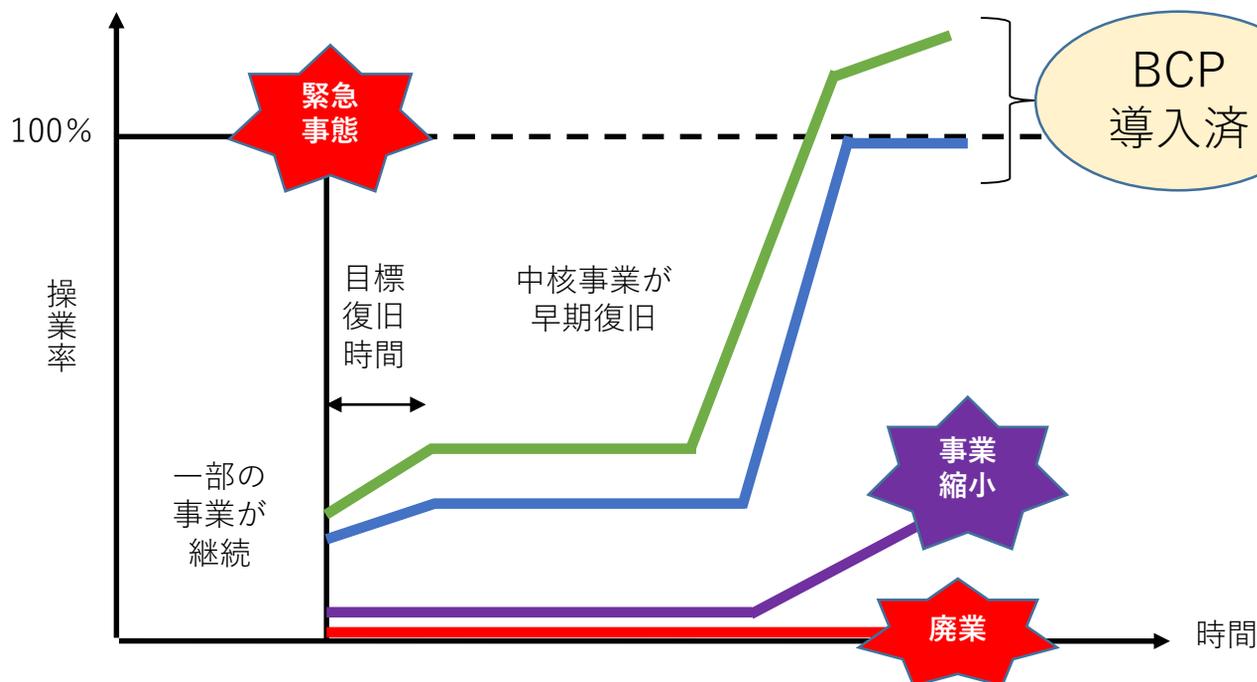
感染症

家畜伝染病

農作業事故

BCP導入効果のイメージ

被害抑制・早期普及ができれば供給責任・雇用責任・地域貢献などの社会的使命が果たせる。



(中小企業庁HPのイメージ図より作成)

BCPは従来の災害対策の延長上にあります！

特別なことと難しく考える必要はありません！

これまで一般的に行ってきた災害対策の取り組みを一步踏み込んで、事前に計画として落とし込めばBCPの要素となります。

大規模台風

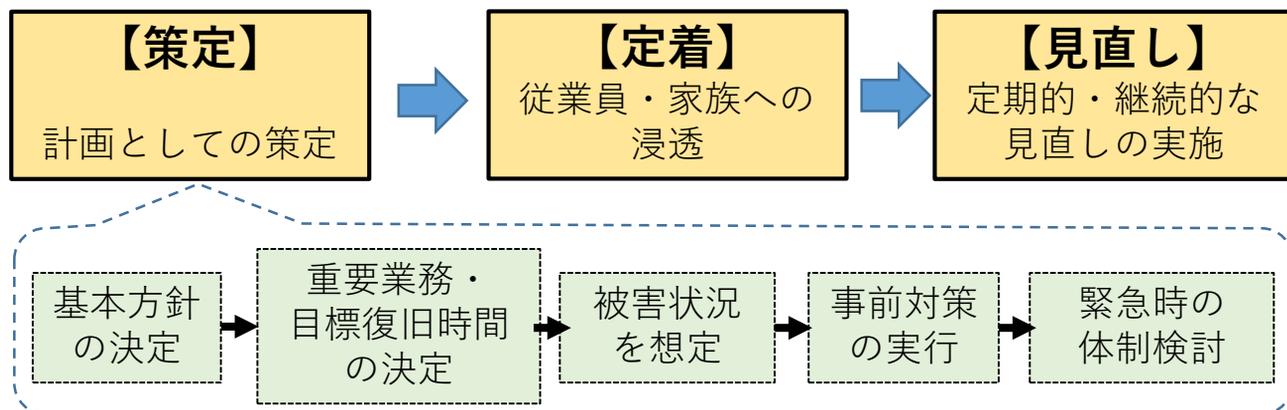
事前に備える災害対策 (リスクマネジメント)	被災後の立て直しを 考える (BCP)
【対策例】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平時からの備え 資材・農薬等の備蓄 ・ 直前の備え 農業機械を屋内、高台へ移動 	【対策例】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 資材、農薬の代替製品の取り扱い業者の事前把握 ・ 農業機械が被災した場合の代替機械の事前検討

BCPの策定と運用

実行性のあるBCPを策定しましょう！

最初から完璧なBCPを策定する必要はありません。まずは、現状把握。策定したBCPは改善、見直しを繰り返し実効性のあるBCPに進化させましょう。

■BCPの運用手順



詳しくは農水省ホームページへ！

農水省 BCP